



No.35 (2012.1)



地域と結ぶ

順天堂大学練馬病院ニュース

新春のお慶びを申し上げます

新年明けましておめでとうございます。皆さまにとって、本年が幸多き年でありますよう、お祈り申し上げます。

さて、当院は、本年で開院7年目を迎えます。平成24年は練馬区内の医療体制の激変が予想される年ですが、私どもは今まで通り、地域の皆さまの健康維持に、精一杯、努力してまいります。

日常の健康チェックは、皆さまのお住まいの近くのかかりつけの先生のところで、何か異常があれば当院で拝見するという、“二人主治医制の医療連携”を推し進めていきたいと思います。

また、一人でも多く入院治療の必要な患者さんを受け入れられるよう、区内の病院やクリニックの先生方とより緊密な医療連携を行ってまいります。

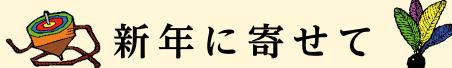
練馬区医師会の先生方と練馬区行政の皆さんと協力し、地域の皆さんに愛される病院を目指してまいります。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



院長 児島邦明



地域の皆さまの
心と身体のオアシスで
ありたいと願っています。
何なりと
ご相談ください。



児島邦明院長になって順調に2年目を迎えます。平野隆雄、野沢雅彦両副院長、宮崎招久、浦尾正彦両院長補佐、岡田 綾看護部長、黒田 稔事務部長と強力なスタッフとチームワークの下、運営されており、心強い限りです。

当院のスピリットは、順天堂の「仁」と「和」であります。このスタッフを極力にサポートするために、今年も精一杯尽力するつもりでありますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



名誉院長 宮野 武

肝炎外来について

消化器内科 教授 宮崎招久
院長補佐

肝炎外来はB型慢性肝炎、C型慢性肝炎、肝機能正常なB型あるいはC型肝炎ウイルスキャリアの患者さんを対象にした外来です。

・慢性肝炎の治療の目的は？

肝硬変への進展を阻止し、さらに肝がん発生を予防することです。肝がんの約90%はB型・C型肝炎が原因です。

B型慢性肝炎の治療には、経口薬である核酸アナログ製剤が一般的には使用されますが、最近週1回の皮下注射でよいペグインターフェロンが使用可能となりました。

C型慢性肝炎の治療は、ペグインターフェロンとレバトールという抗ウイルス剤の2剤での治療がこれまで行われてきましたが、さらに抗ウイルス剤(プロテアーゼ阻害剤)を加えた3剤療法が可能となり、治療効果の向上が期待されます。

また、肝機能正常なB型やC型の肝炎ウイルスキャリアの患者さんも定期的な経過観察が必要です。

・医療費助成制度はありますか？

B型・C型慢性肝炎の治療には、医療費助成制度があります。

・外来予約について

紹介状をお持ちの方は、予約センター（TEL：03-5923-3240 平日のみ 13：00～16：00）へお問い合わせください。



教授 宮崎 招久

「安全な医療と患者さんへのサービス向上」を目指して

第1回 病院業務改善セミナー

小児外科 教授 浦尾正彦
院長補佐

11月11日（金）から12日（土）にかけて、練馬区立軽井沢少年自然の家“ベルデ軽井沢”において、第1回病院業務改善セミナーを開催しました。

今回のテーマは「安全な医療と患者さんへのサービス向上を目指して」として、児島院長からの「患者さんに優しい医療」の講演に始まり、患者さんの気持ちを理解するための体験実習「Trust Walk」、接遇講習、病院内でのトラブル事例の根本原因をグループ・ディスカッションするなど、いろいろな角度から日常業務の見直しを行いました。



教授 浦尾 正彦



練馬区立軽井沢少年自然の家ベルデ軽井沢



児島院長より講演
「患者さんに優しい医療」



根本原因分析
グループごとに熱心な討論が行われました。



「Trust Walk」
障害のある場所で目が見えない状態のパートナーを安全に誘導することで信頼関係を築いていく活動です。



接遇講習
現役国際線客室乗務員から「接遇のイロハ」をご指導いただきました。



初日は雨でしたが、翌日は快晴となり、無事終了しました。

参加者は多業種に亘っていましたが、積極的な討論のみならず、お互いに親交を深めることもでき、大変有意義なセミナーとなりました。 今後の業務の向上に役立てていきたいと思っています。

臨床研修医マッチング

平成 23 年 10 月 27 日（木）、平成 24 年度医師臨床研修医のマッチング結果が発表されました。



教授 住吉 正孝

1. マッチングとは？

医師の臨床研修とは、医学部を卒業した学生が、幅広い診療能力の習得を目的として、2年間の臨床研修を行うことが義務付けられているものです。

臨床研修医の採用にあたっては、臨床研修を受けようとする者（医学生）が研修を行いたい病院（臨床研修病院）の研修プログラムに応募して、お互いの希望が一致すればマッチングしたことになります。医学生と病院のお見合いみたいなものです。



研修中の様子

カンファレンス中の様子



2. 当院の研修プログラムとマッチング結果

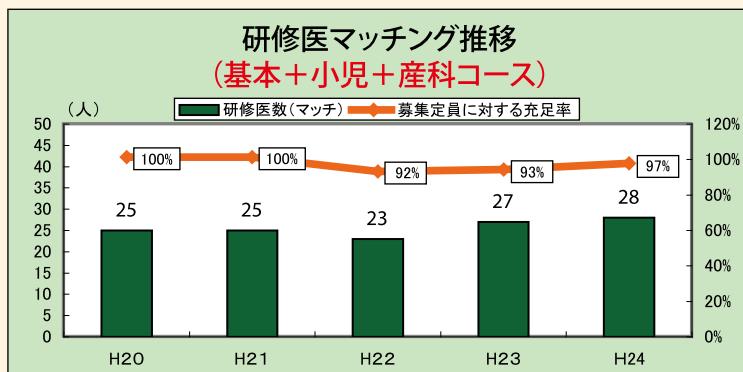
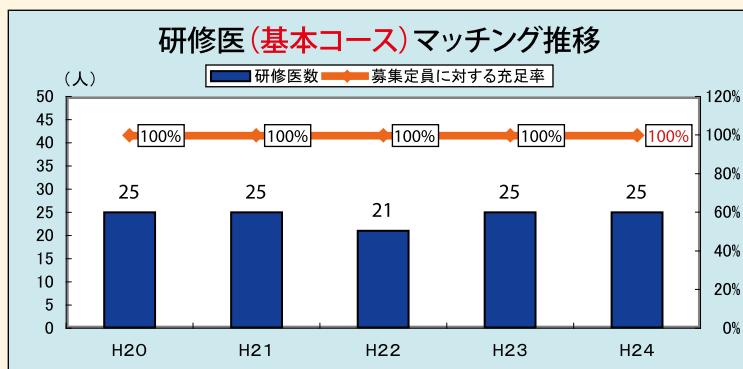
- ①基本コース 定員 25 名
- ②小児科コース 定員 2 名
- ③産科コース 定員 2 名

全体では 29 名の募集定員に対して 28 名のマッチング（充足率 97%）となり、特に基本コースでは 25 名の募集定員に対し、25 名（100%）のフルマッチ（5 年連続）となりました。

— 5年連続100%達成！—

循環器内科 教授 住吉正孝
臨床研修センター長

3. 過去5年間の当院のマッチング推移



この結果は、当院の研修プログラムが全国の医学生から高い評価を得ているためと思われます。また、指導医側の情熱のある指導・教育の成果に加え、患者の皆さんにもご理解・ご協力をいただいている結果だと感謝しております。

今後も現状に満足することなく、更なる研修プログラムの充実を図り、練馬区を中心とする都西北部の地域医療の発展のために、より一層の研修医教育・指導に力を注いでいく所存です。

今後ともご理解ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

ICLSコースが開講

—チーム医療力の向上を目指して—

～Immediate Cardiac Life Support～

看護部

ICLSコースとは「突然の心停止に対する、最初の10分間の、チーム蘇生を習得する」ための日本救急医学会認定のコースです。

当院では、今年度より看護師の生涯学習支援計画の1つとして、集中ケア認定看護師を中心にこのコースを企画しました。3年間のプロジェクトで、“当院のチーム医療の力”を高めたいと考えています。救急・集中治療科の全面協力により、日本救急医学会の認定を受けたディレクターである救急・集中治療科医師と、インストラクターの看護師により運営されています。当院に勤務している医師と看護師を対象に、7月より毎月1回開催しています。現在、4名の医師と36名の看護師が認定を受けています。さらに認定を取得した看護師の中から、インストラクターを3名育成中です。認定を受けた看護師は、それぞれ自分の部署で学んだ知識・技術をチームメンバーに普及することに努めています。



胸部圧迫　強く・早く・絶え間なく



安全確認を行い、除細動を行います



気道確保のトレーニングです



1日コースを受講し、認定証をいただきました

ボースアプローチ -ドイツ研修報告-

リハビリテーション科 主任 石田利江

リハビリテーション科では、脳神経障害の患者さんにボースアプローチによる治療を提供しています。この治療はヨーロッパから世界に広がり、神経リハビリテーションの分野では効果を認められている治療です。



理学療法士 石田 利江

この治療法の指導者研修として6月から10月まで4ヶ月間ドイツに行ってきました。研修の内容は治療技術の向上と、どのように療法士に教えるかという点でした。日本に比べ時間も、広さも余裕を持った治療が行われていました。

印象に残ったことは、ドイツでは障害を持ち、車いすや歩行器を使わなければならぬ人たちも、いろいろな場面に参加していることでした。それは環境がバリアフリーになっているから、ということではなく周りの人々の心の壁が少ないので感じました。自然に助けの手が出るのは素晴らしいことだと感じました。



指導者国際会議での講演



治療技術の指導を受けているところ



移動遊園地で患者さんと研修生がペアで車に乗って楽しんでいるところ



みなさまに
愛される病院を目指します

休診日は、日曜・祝日および ●印の第2土曜日・5月15日（創立記念日）・12月29日～1月3日（年末年始）です。

2012
平成24年

 MUD このカレンダーは、「メディア・ユニバーサル・デザイン」の考え方で作られ、できるだけ多くの人に使いやすいただきをうながす、デザインや色づけついでに迷廻していない。

January						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

February						
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

March						
		1	2	3		
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

April						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

May						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12		
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

June						
		1	2			
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

July						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

August						
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

September						
				1		
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

October						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

November						
		1	2	3		
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

December						
					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29